

Doujin Comics  
NT CONFESS BRAND?

みらいのじかん

信行

presented by Nobuyuki



R-18  
成年向





Doujin Comics  
NT CONFESS BRAND

# みらいのうた

信行

presented by Nobuyuki





# Preface

M I R A I N O J I K A N

◆まえがき

ども、こんにちは。NTconfessの信行です。  
今回は、今迄の本とは打って変わり  
「ごどものじかん」な本です。  
りんが可愛いのが全ていけないのです…！

—そしてこの左ページから始まるのは、りんの数(十?)年後を  
妄想してみたお話です。具体的な感想などは長いので  
PostScriptの方にて♪…それではまた後ほど。



—数年後—

りん's  
ROOM

りん——？

お——！！

夕ごはん  
出来……

りん！！  
—なんて格好で！！



—秋さんのニオイが……

……まだ一段と……強く……

ほりんっ！  
おき

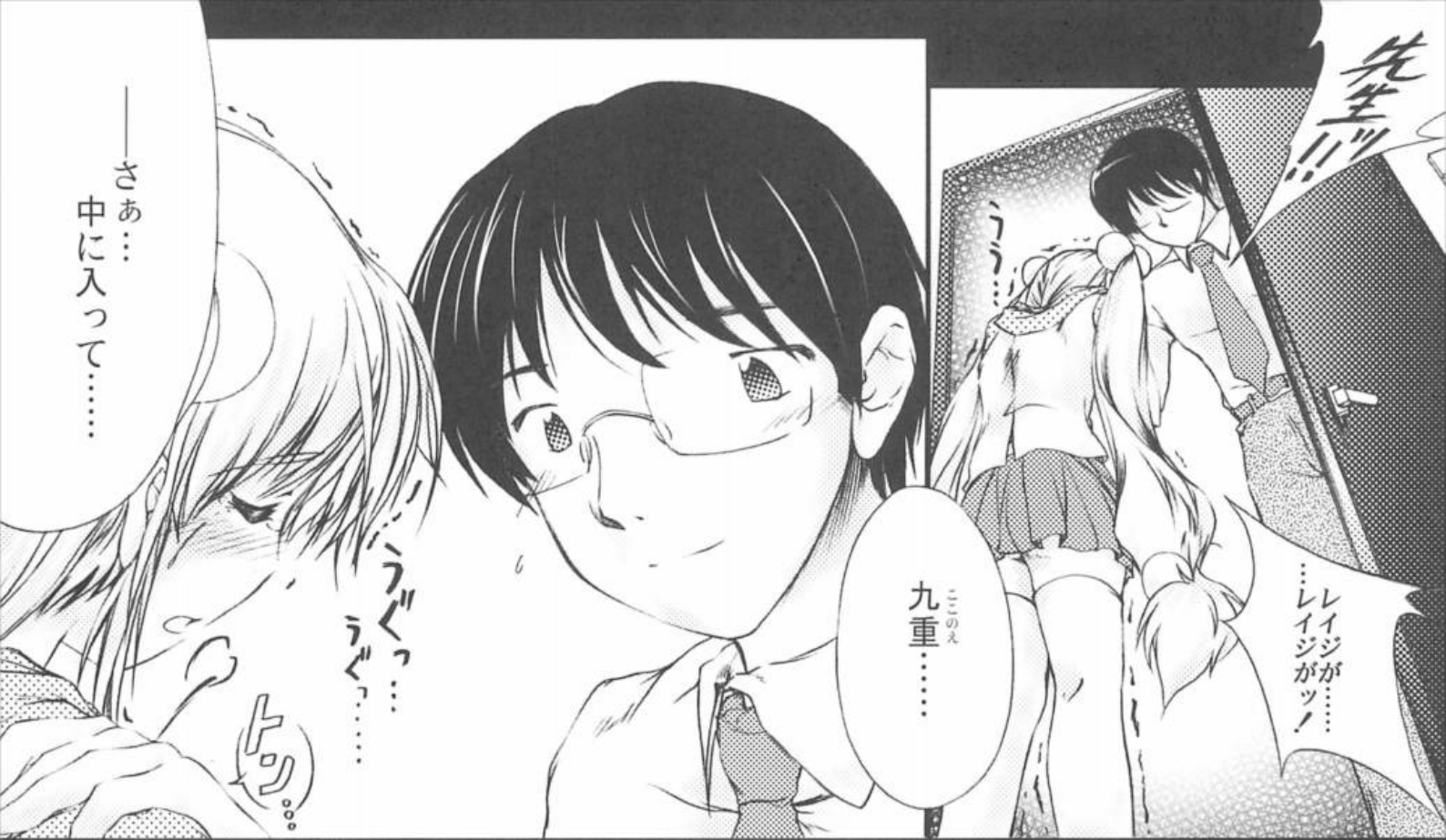
すー

スー









— さあ…  
中に入って…

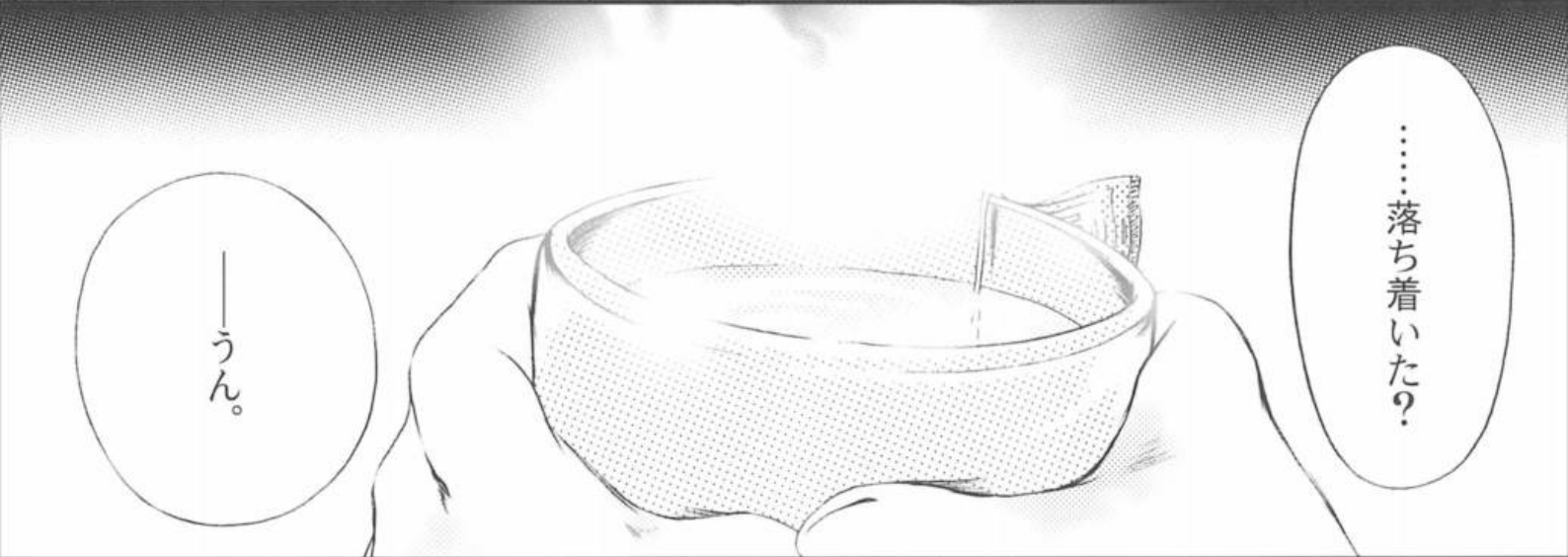
うぐぐぐ…  
うぐぐ…

トッ…

このえ  
九重…

…レイジが…  
レイジがツノ

先生  
!!



— うん。

…落ち着いた?



……  
私を…

…ねえ…先生

— ん?

— りんを…  
大人に…して



これが…

先生の……

はぁ

——ずっと  
想って……た

んキ

はぁ

んキ

ヒキッ

はぁ

はぁ

りん…



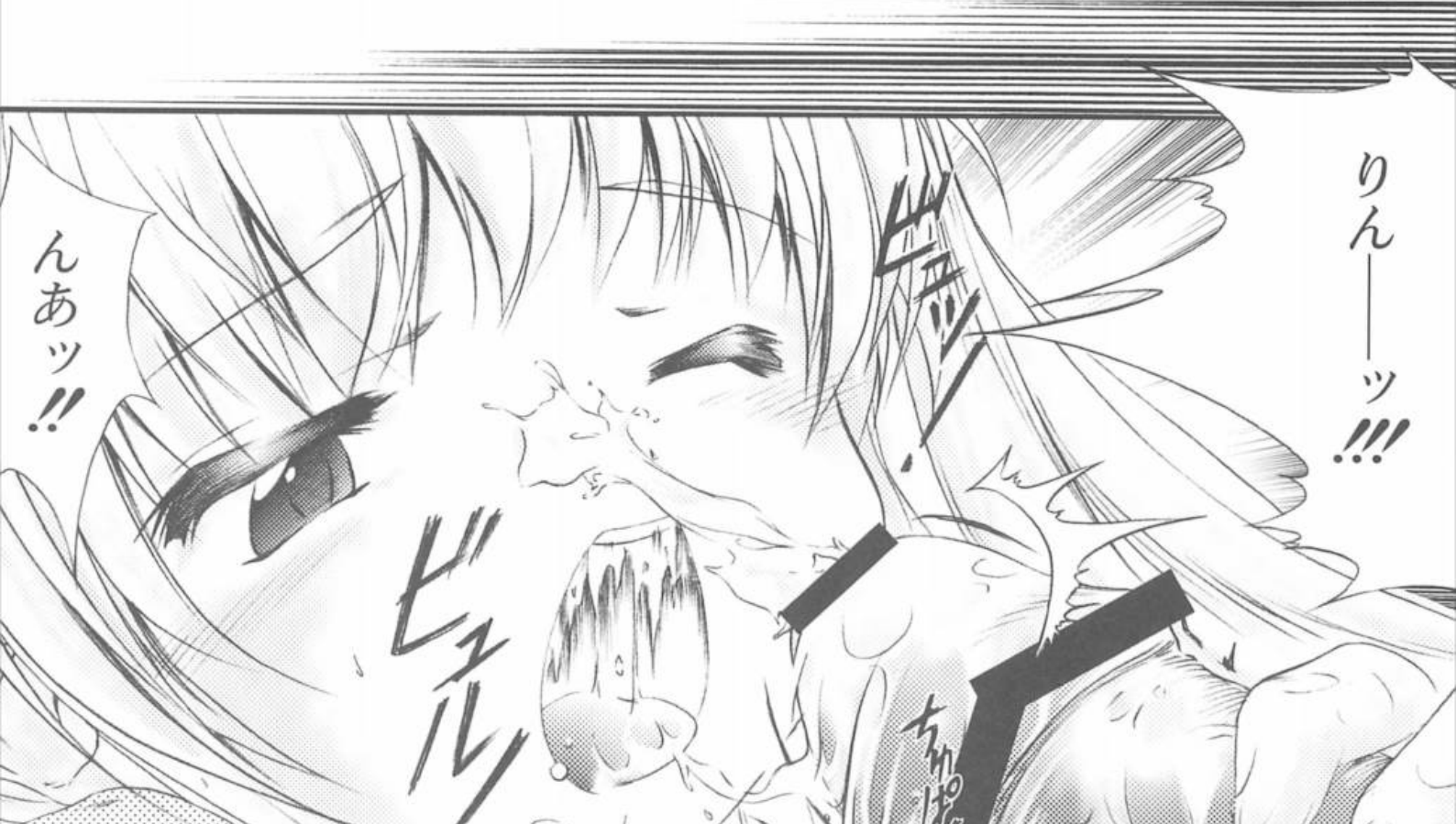
ん…

はぁ

んッ!

んッ!

はぁ



りん——ッ!!!

んあッ!!

ビュル

んッ





せつ…  
先生…ッ!

あッ!

はあッ

んんッ!

はあッ

クチュ

クチュ

クチュ

クチュ

クチュ

ビク

あッ!

んあッ…!

はあッ

はあッ

はあッ

トロ

あッ

あッ…ああ…

先生…  
—私の瞳…に…

はあッ







痛…いっ……

はーッ

はー

ー……

はーっ

じん  
じん

ブル



りん……

ギョッ!!

しゅわー

ギョッ!!



やっぱり…ウワサどおり  
すごく…痛いよ……

なにこれ……

スキスキ



り…りん…  
やっぱり…

—ううん…

先生が気持ちいいなら…

—それで…いい…



ハッ

ハッ

ハッ





りん……

ぽろ

ぽろ

は……

キキッ

せんせい……

ポッ

すく……

可愛いよ……



んんツ!!

キキッ

キキッ

キキッ

ハハハ

はあッ

はあッ

はあッ

ギキッ

クッ

だんだん……

——気持ち良くなって……き

——わ……私も……

先生——ッ!

大好きッ!!!

あっ♡

俺も  
だよッ!

りんっ!!

はあッ

んん……ッ

ッ!

はあっ

はあっ

あんッ

んん

ギョッ♡

んん♡

んん

ギョッ!!!

ギョッ!!!

んん

んん













わ…わたしの膺なみがあつないよう……

ふあっ…♡

はあっ

りん……

はあん

はあッ

ずっと……  
好きだった……

はあっ



—うん。



……ただいま……

りっ……  
りんッ!!!

りん……ごめんなっ

……本当にごめんな……



ゆる  
赦さないよ……

——りん……



私と先生を  
認めてくれた……

ゆるして  
あげる♪






——やっと一緒になれたね……先生——



私も……いつか……







おかあさんみたいに……なれるかな？

◆あとがき

あ〜全く、りんは可愛いなあもう！  
りんはレイジの黒い所に薄々気付いているのだと思います。そしてソレに染まる可能性が在る事にも気付いているんだと思います。そんな中、その消え去らない黒い部分ごと包んでくれる存在（先生）が現れた。その先生（大介）の気を引こうとして、狡さと純粹さ…自分の持てる魅力を全部使って過激なアプローチをしてゆく。そんなりんが可愛い…。その過程でこんな話も有りうるんじゃないかな？そう思っただけで済みました。レイジが駄目扱いになっていますが、大介より好きです。（たまに天然な所とか）。ファンブックの私屋先生インタビューで「りんは必ず幸せになりますので〜」と書かれているので、レイジがどこで秋さんと、りんを分けられるかが楽しみだったりします。（そうならないかもしれませんが…。）でも りんなら上手い事レイジに気付かせるんだらうなァ。そんな妄想です。レイジの所で面白かったのは、りんのお尻ガードをしている時の「青木とか…青木とか…青木とか！」が好きです。あそこはグラグラ笑ってましたよ。

自分は単行本から入ったクチなのですが、最初は微える漫画だと思っていました。…でも実際読んでみるとそうじゃなかった。登場人物の仕草や、心のやり取り、変移が丁寧に描かれていて、どんどん引き込まれていってしまいました。「こじかの本領発揮は2巻からかな？」や「ここ、どうなってたっけ？」と原稿中に単行本を開くと「コマ割りとか構図とか魅せ方上手いなァ」「りんは一途で可愛いなあ」などと目の前の原稿を放置してうっかり読みふけてたりする事もありました。（実際それでかなり遅れた。笑）

あと裏表紙のワンピース。色がわからなくてグロッキーに成っていた所にアニメ版の7話ですよ！61番っほいから赤か青だとは思っていましたが赤だった！でもチェックじゃなかった！というわけでこの裏表紙は原作リスペクトのチェック+赤で。（笑）

アニメの方は「の」を足でクルクル回してばかり（笑）で、原作読んでないと判んないんじゃない？なんて思うんですが、知っているとなやっとしてしまいます。原作でつい読み飛ばしてしまう部分がクローズアップされていたりするのでも嬉しかったりします。（レイジとりんが海に行く話とか林間学校の話とか…etc）アニメは黒ちゃんと白ちゃんがやけに生き生きしている所好きだなあ。こじかファンブックの黒ちゃんと白ちゃんのまんがとても好き。「あ〜読みたい所を描いてくれた！」と喜んでおりました。

今回はりん一色なエロにしたかったので、美々ちゃんも黒ちゃんも宝院せんせいも出せませんでした。残念すぎる。黒ちゃんを描くと東方の蓬莱山輝夜（様）とか言われそうだけでも、全く違うんだからね！（笑宝院先生と大介がくっついて欲しい気も有るんだけど、やっぱり りんにくっついて欲しい！！いや、宝院先生も捨て難い…！うがぁ！

……。

それでは此处までのお付き合い、どうもありがとう御座いました！何かありましたら下記の所まで宜しくです。商業誌の方も宜しくねっ！ではでは！

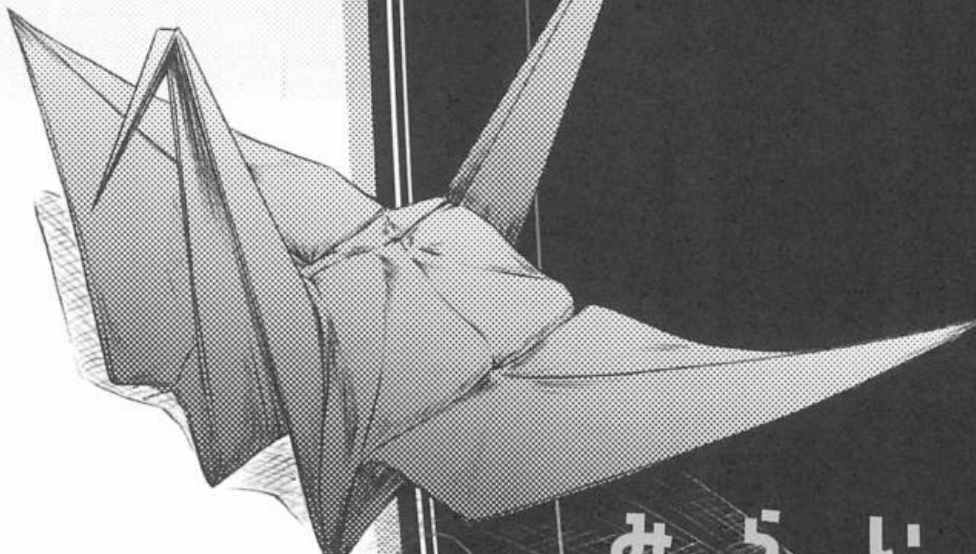
信行 2007/12/13  
（二郎近くの喫茶店にて）

PublishingDate\_20071231(c73-Day3)  
PublishingCircle\_NTconfess  
PublishingOffice\_NekonoSippo

CircleSite\_http://no-bunet  
Contact\_nb@no-bunet

<無断転載、複製を禁じます>

M  
I  
R  
A  
I  
N  
O  
J  
I  
K  
A  
N  
PostScript



みらいのじかん







NTCONFESS-HARD

C73-2007-12-31-D3

RIN+DAISUKE



FOR ADULT ONLY

同人誌99000-201111888

未成年者の閲覧を禁じます



**MIRAINOJIKAN**  
*presented by Nobuyuki*